



The 11th Cloud Computing Day Tokyo 2024 (Speakers & Topics)

2024.10.14



台灣雲端物聯網產業協會
Cloud Computing & IoT Association in Taiwan



Speakers & Topics

Topic & Abstract	Speaker
<p>【Keynote】 DIVA: DNN Inference Middleware for Video Analysis</p> <p>Abstract:</p> <p>リアルタイムビデオ分析は、多くの最新の AI アプリケーションにとって重要な構成要素です。スマート製造、小売分析、スポーツテクノロジー。これらのアプリケーションの多くは、DNN ベースの AI モデルを使用して個々のフレームを分析し、その結果にルールベースのアルゴリズムを適用して最終出力を生成します。この講演では、このような DNN ベースのビデオ分析プロセスを高速化するために特別に設計された DIVA と呼ばれる高速化ミドルウェアと、それがいくつかのアプリケーションでどのように機能するかについて説明します。</p>	<p>Dr. Tzi-Cher Chiueh / CIAT Secretary General</p>



Speakers & Topics

Topic & Abstract

Speaker

1. Leveraging GAI for Streamlined DX Solutions

2. CIJにおけるロボット・生成AIの活用に関する取り組み

Abstract:

SYSCOM は、人間と生成 AI の間に中間層を開発しました。この中間層は、会社独自の知識ベースを前処理して埋め込みます。その後、中間層が正解を見つけて、幻覚状況に対処するための応答を要約します。SYSCOM は、生成 AI + スマート ロボット、スマート プログラマー、スマート ナレッジ ベースを統合します。SYSCOM は、企業のDXを支援するために生成 AI の改良を続け、特定のタスクを処理する AI を擬人化し、業界および企業関連の知識を含む当社の知識をナレッジ ベースに組み込み、インテリジェントなコンピューター人間間のマルチエージェント コラボレーションを確立します。

CIJ では、昨今の人手不足や少子高齢化社会などの問題に対して「人と社会にやさしい未来」の実現を目指し、SYSCOM社のロボット・AIソリューションなどの日本市場への展開、および先進技術の応用により社会に価値あるソリューションの創出に取り組んでいます。ロボットや生成AIなど、CIJにおける応用事例をご紹介します。

蕭焯森 / SYSCOM

専務執行役員

川上淳 / 株式会社 CIJ

グローバルビジネス・デジタルソリューションR&D推進本部取締役 本部長



Speakers & Topics

Topic & Abstract	Speaker
<p data-bbox="180 432 1582 479">Discover the benefits of liquid cooling solutions for data centers</p> <p data-bbox="180 496 379 539">Abstract:</p> <p data-bbox="180 558 1722 858">Supermicro 液体冷却ソリューションは、OPEX を最大 40% 削減し、より低い PUE でデータセンターをより効率的に稼働できるようにします。Supermicro は大規模な液体冷却の導入を実証しており、データセンターのオペレーターが最新かつ最もパフォーマンスの高い CPU と GPU を導入できるようにします。</p>	<p data-bbox="1778 432 2397 539">CW Chen, PhD / Supermicro Architecture</p>



Speakers & Topics

Topic & Abstract	Speaker
<p>Accelerating AI Capabilities with Private 5G Networks: A New Era of Connectivity</p> <p>Abstract: プライベート 5G ネットワークの高速、低遅延の機能が、リアルタイム分析からエッジコンピューティングまで、AI アプリケーションのより効率的な動作をどのように強化しているかを探ります。</p>	<p>Jyh-Cheng Chen / Saviah Founder & CEO</p>
<p>Innovative Future: 10 Innovative Startups from Taiwan</p> <p>Abstract: CIATは2013年からスタートアップの育成に企業資源を投入し、同時にCIATアクセラレータープログラムを開始しました。これは現在、台湾最大の企業アクセラレータープログラムです。このセッションでは、台湾の最も革新的な AI スタートアップ 10 社を紹介します。適用範囲は、スマートシティ、スマートヘルスケア、企業運営管理、生成AIポートレートソリューションに及びます。</p>	<p>StarFab & Startups</p>



Speakers & Topics

Topic & Abstract

Speaker

Why We Need Highly-Efficient AI Computing Platform?

Abstract:

AIによる電力消費は、AIの普及にともない急激に増大すると考えられる。これを抑えるためには、AIの計算の効率化が必須である。本講演では、AI計算の歴史と現在地を振り返った上で、今後のAI計算の効率化について議論する。

土井裕介

Preferred Network

計算基盤担当VP

Demystifying AI Cluster: Design, Service, and Workload

Abstract:

Gen AI はコンピューティング集約型のワークロードを必要とし、最新の AI インフラストラクチャに多くの課題をもたらします。Peter Wu 博士と彼のチームは、AI スーパーコンピューターの設計、構築、運用において 6 年の経験があります。彼は、次世代インフラストラクチャのアーキテクチャと将来の課題を共有し、LLM、スマートシティ、スマートヘルスケア、デジタル ツイン間のビジネス ケースを実証します。

Peter Wu / ASUS Cloud &

TWSC

CEO



Speakers & Topics

Topic & Abstract	Speaker
<p>AIが産業革新を牽引する。QCTは準備万端です。皆さんはどうですか？</p> <p>Abstract:</p> <ul style="list-style-type: none">• AIの動向と発展• AIによるエンパワーメントの実践• AIシステムアーキテクチャ• AIの未来展望	<p>Yasuhiro AOYAMA /Quanta Senior Director of BU9 Japan market</p>



Speakers & Topics

Topic & Abstract	Speaker
<p data-bbox="135 421 1694 468">Striving towards Energy-Efficiency Network - from a Telco's Perspective</p> <p data-bbox="135 485 336 528">Abstract:</p> <p data-bbox="135 542 1727 971">AIの急速な発展に伴い、膨大なコンピューティングリソースの需要が高まる中、インフラであるネットワークやデータセンターのエネルギー消費問題への注目が高まっています。2024年、中華電信(CHT)はNTTと協力して世界初のIOWN APN国際回線を開設し、低遅延で安定した通信を実証しました。CHTは今後もパートナーと協力し、低エネルギー、低遅延のデータ伝送方式の実現を目指していきます。この講演では次のトピックが取り上げられます。</p> <ol data-bbox="135 985 1592 1228" style="list-style-type: none">1. 電気通信におけるエネルギー需要の増大2. 省エネ技術の導入3. CHTのエネルギー効率の高いネットワークに関する研究4. 将来のアプリケーション	<p data-bbox="1775 421 2331 528">Hong-Ren Lo / Chunghwa Telecom</p> <p data-bbox="1775 549 2323 656">Managing Director, Cloud Computing Laboratory</p>



Speakers & Topics

Topic & Abstract	Speaker
<p>Data-Centric Infrastructure (DCI) with Photonics for IOWN</p> <p>Abstract: IOWN(Innovative Optical and Wireless Network)構想におけるICT基盤として、Data-Centric Infrastructure (DCI)がIOWN Global Forumにおいて提唱されています。DCIは、電力効率に優れたGPU/SmartNIC等のアクセラレータを活用し、かつ複数アクセラレータへの処理割当の最適化やアクセラレータ間接続のCPU介在を削減することで高性能を発揮するアーキテクチャです。さらなる省電力を目指すために、光電融合デバイスを活用してアクセラレータ同士を繋ぐ「光ディスクアグリゲータッド構成」についても研究開発を進めています。本講演では、DCIのアーキテクチャや活用事例、光電融合デバイスを紹介します。</p>	<p>渡辺 浩二/日本電信電話株式会社 IOWNプロダクトデザインセンタ 担当課長</p> <p>Koji Watanabe/ Senior Manager of NTT IOWN Product Design Center</p>